

2021年3月期(第88期)
第2四半期 決算概要

株式会社ユニバンス

<http://www.uvc.co.jp/>

2020年11月11日

連結経営成績

単位:億円	'19年度	'20年度	前期比較	
	第2四半期	第2四半期	増減額	増減比率
売上高	303.2	169.8	△133.4	△44.0%
営業利益	△0.7	△24.3	△23.6	-
経常利益	△2.8	△22.4	△19.6	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	△3.3	△27.2	△23.9	-
為替レート(期中平均) 円/ドル	119.98	108.25	△11.73	△9.8%
円/100ルピア	0.770	0.723	△0.047	△6.1%
円/パーツ	3.50	3.37	△0.13	△3.7%

対前期比較:減収赤字拡大

売上高

- ・全拠点において、新型コロナウイルスの感染拡大影響に伴う販売不振により大幅な減収となった。
(前期比) 日本△64.1億円(△40%) 米国△21.7億円(△46%) アセアン△13.3億円(△49%)

営業利益

- ・人件費や経費等の固定費の削減影響はあったが、大幅な減収影響により、赤字拡大となった。

経常利益

- ・雇用調整助成金(2.2億円)等の増益要因はあったが、営業利益の減益影響により、赤字拡大となった。

当期純利益

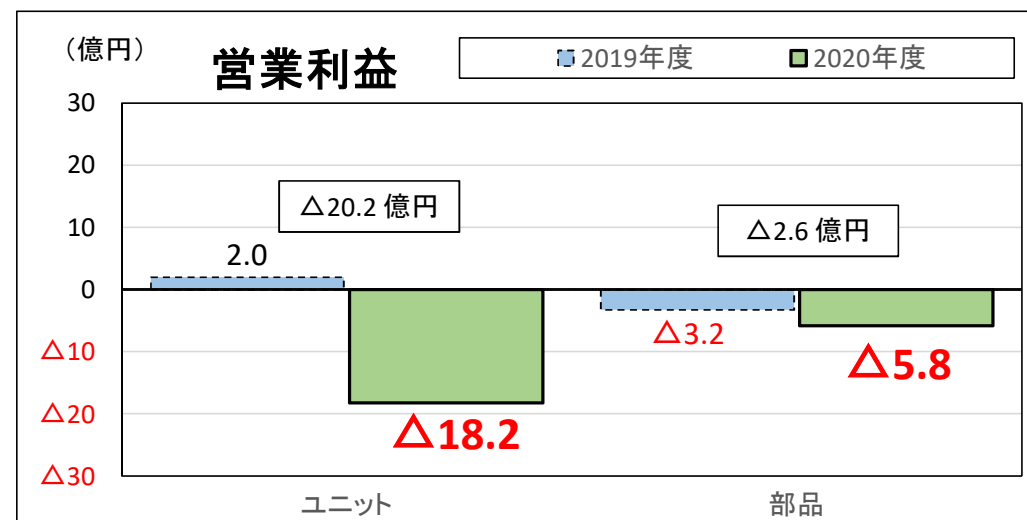
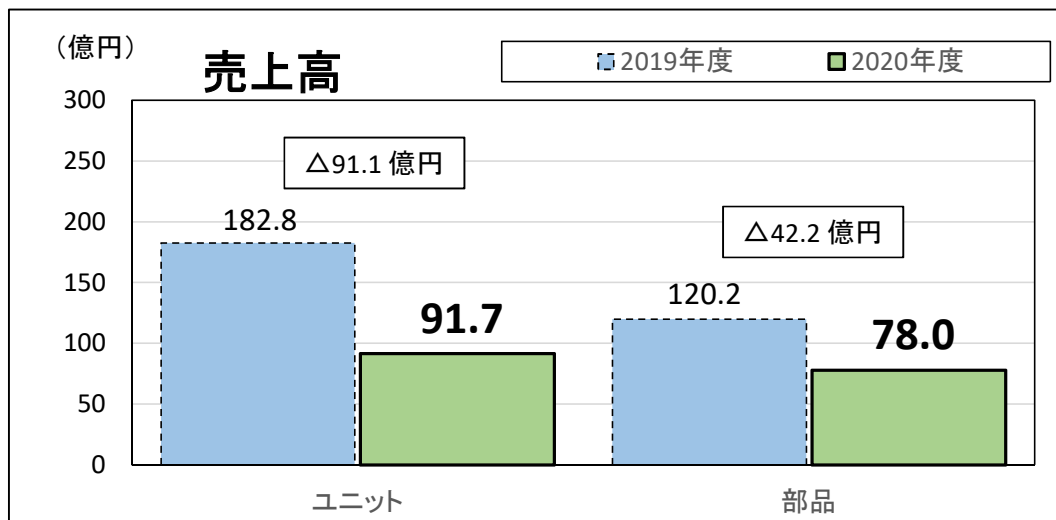
- ・海外子会社の留保利益に対する繰延税金負債の追加計上(△4.1億円)等により、赤字拡大となった

事業別/拠点別 売上 前年同期比

事業	部品群	拠点												全体 (率)		
		日本			米国			インドネシア			タイ			1Q	2Q	上期
		4-6月	7-9月	上期	1-3月	4-6月	上期	4-6月	7-9月	上期	4-6月	7-9月	上期			
ユニット	FR用四輪駆動装置	20%	20%	20%							15%	79%	48%	16%	67%	43%
	FF用四輪駆動装置	92%	82%	85%	67%	20%	44%	220%	140%	167%	36%	105%	72%	58%	71%	65%
	農機用トランスミッション	38%	71%	53%										38%	71%	53%
	マニュアルトランスミッション	42%	72%	58%										42%	72%	58%
	電動駆動系製品	121%	57%	73%										121%	57%	73%
	その他	54%	57%	55%	100%	0%	45%							58%	50%	53%
	計	44%	56%	51%	69%	18%	43%	220%	140%	167%	20%	86%	54%	36%	67%	53%
部品	CVT用部品	70%	86%	78%	84%	39%	62%							74%	73%	74%
	AT用部品	42%	68%	56%										42%	68%	56%
	スプリング 他	52%	69%	63%										52%	69%	63%
	その他	42%	64%	50%	81%	48%	61%	27%	25%	30%				50%	53%	51%
	計	58%	76%	67%	83%	42%	62%	27%	25%	30%	-	-	-	63%	68%	65%
合計		52%	68%	60%	77%	31%	54%	94%	72%	80%	20%	86%	54%	47%	67%	58%

4-6月のコロナ影響による売上減少に対し(前年同期比47%)、7-9月は回復傾向にある(同67%)。上期合計では同58%となっている
ただし、米国は決算期ずれのため、4-6月でのコロナ影響が大きく売上減少となっている。

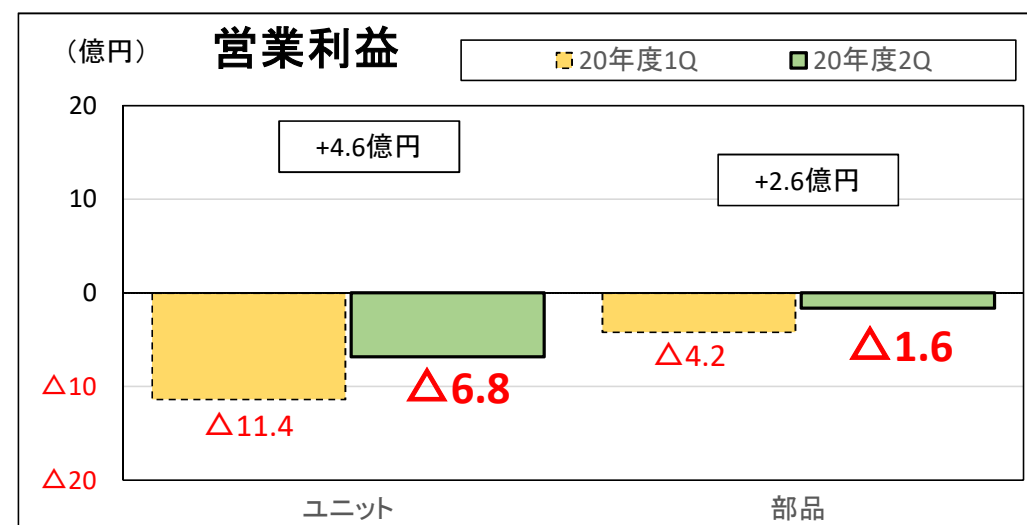
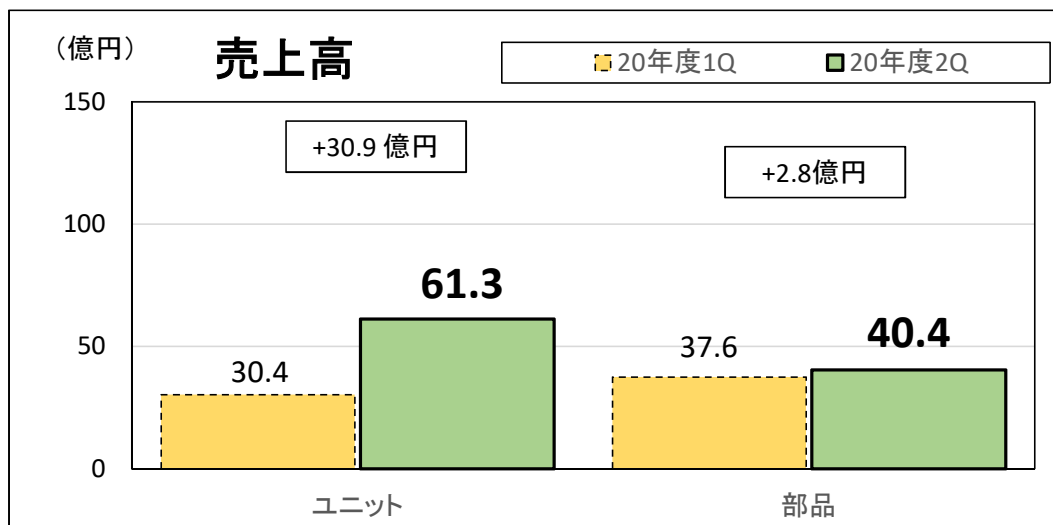
事業セグメント別：連結売上高・営業利益



ユニット：【減収赤字化】 ・タイ拠点(FR用 四輪駆動装置)および日本拠点(FR用 四輪駆動装置、農機用トランスミッション)の減収影響等により、赤字拡大となった。

部 品：【減収赤字拡大】 ・日本拠点(AT/CVT用部品)および米国拠点(CVT用部品)の販売減による減収影響等により、赤字拡大となった。

事業セグメント別：連結売上高・営業利益（1Q対比）

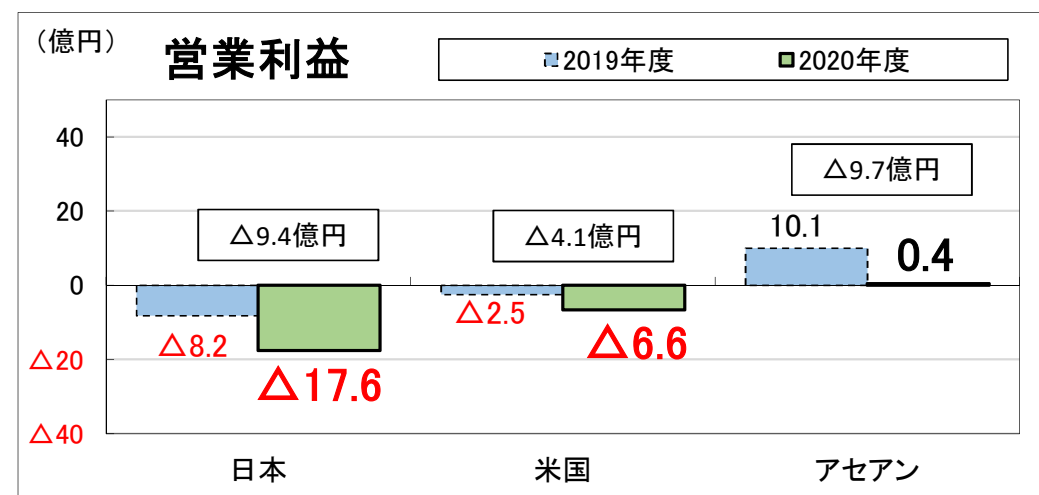
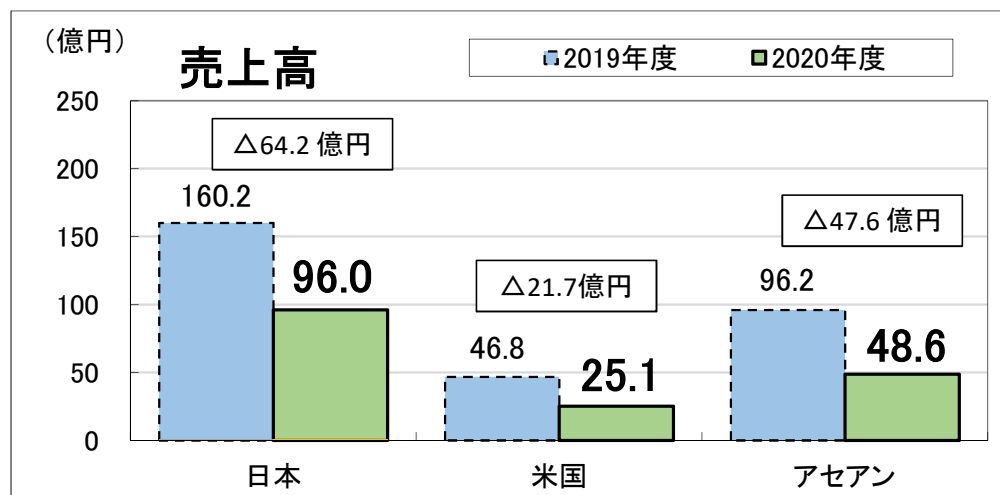


※1Q対比

ユニット：【増収赤字縮小】 ・タイ拠点(FR用 四輪駆動装置)の販売回復による増収影響により、赤字縮小となった。

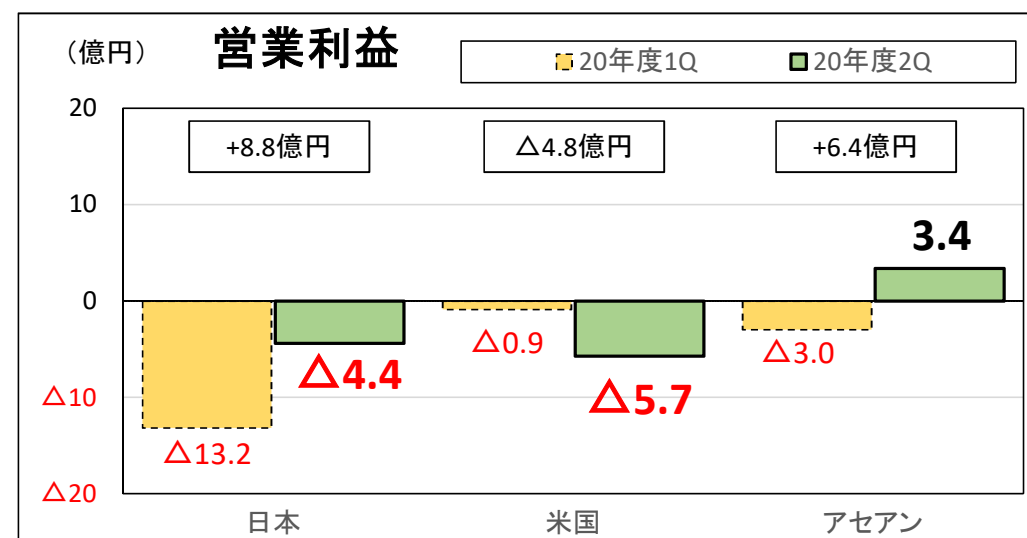
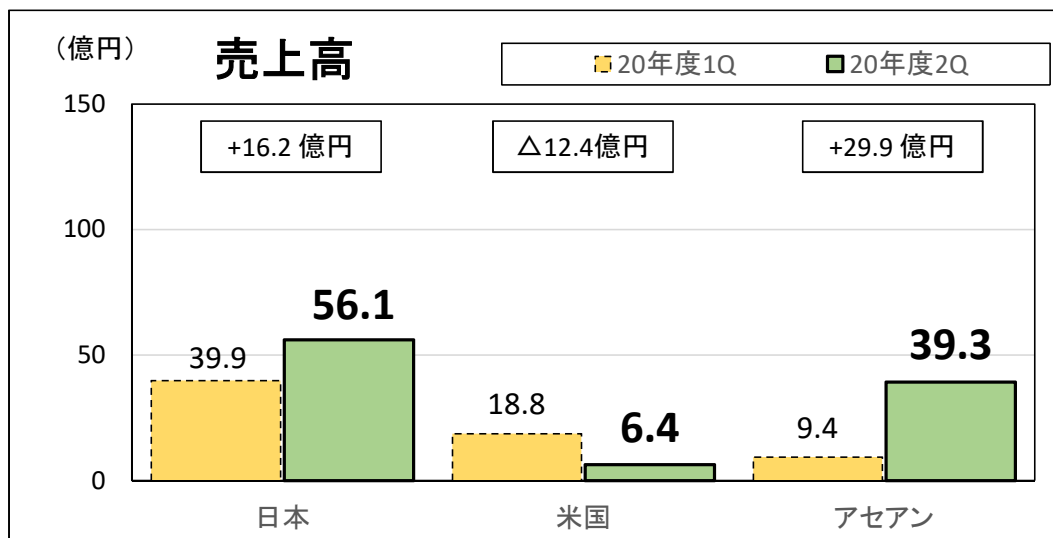
部 品：【増収赤字縮小】 ・米国拠点の決算期(1-6月)ずれのため、2Q期間(4-6月)のコロナによる減収影響(CVT用部品)があったものの、日本拠点(AT/CVT用部品)の販売回復による増収影響等に加え、固定費の抑制により、赤字縮小となった。

拠点別：連結売上高・営業利益



- 日本：【減収赤字拡大】** ・人件費や経費等の固定費の削減影響はあったが、CVT/AT用部品及びユニットの（FR用 四輪駆動装置、農機用トランスミッション）販売減少による減収影響により、赤字拡大となった。
- 米国：【減収赤字拡大】** ・FF用 四輪駆動装置およびCVT用部品の販売減による減収影響により、赤字拡大となった。
- アセアン：【減収減益】** ・FR用 四輪駆動装置の販売減による減収影響により、減益となった。

拠点別：連結売上高・営業利益（1Q対比）



※1Q対比

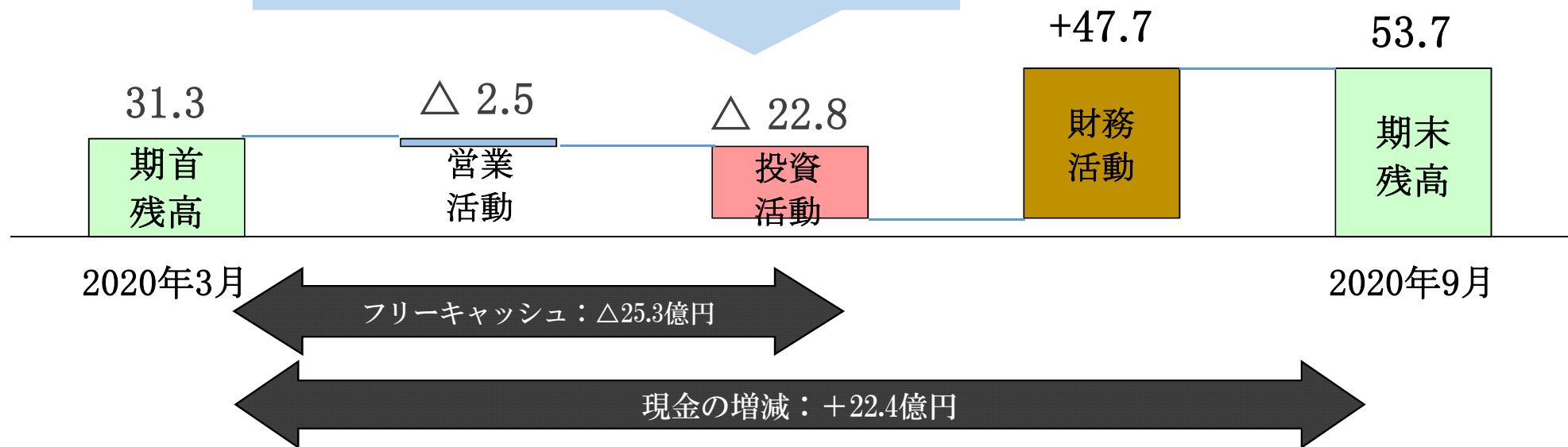
- 日本：【増収赤字縮小】 ・CVT/AT用部品およびユニット(農機用トランスミッション)の販売回復による増収影響に加え、固定費の抑制により赤字縮小となった。
- 米国：【減収赤字拡大】 ・決算期(1-6月)ずれのため、2Q期間(4-6月)のコロナによる減収影響(CVT用部品)により、赤字拡大となった。
- アセアン：【増収黒字化】 ・FR用 四輪駆動装置の販売回復による増収影響により、黒字化となった。

連結キャッシュフロー

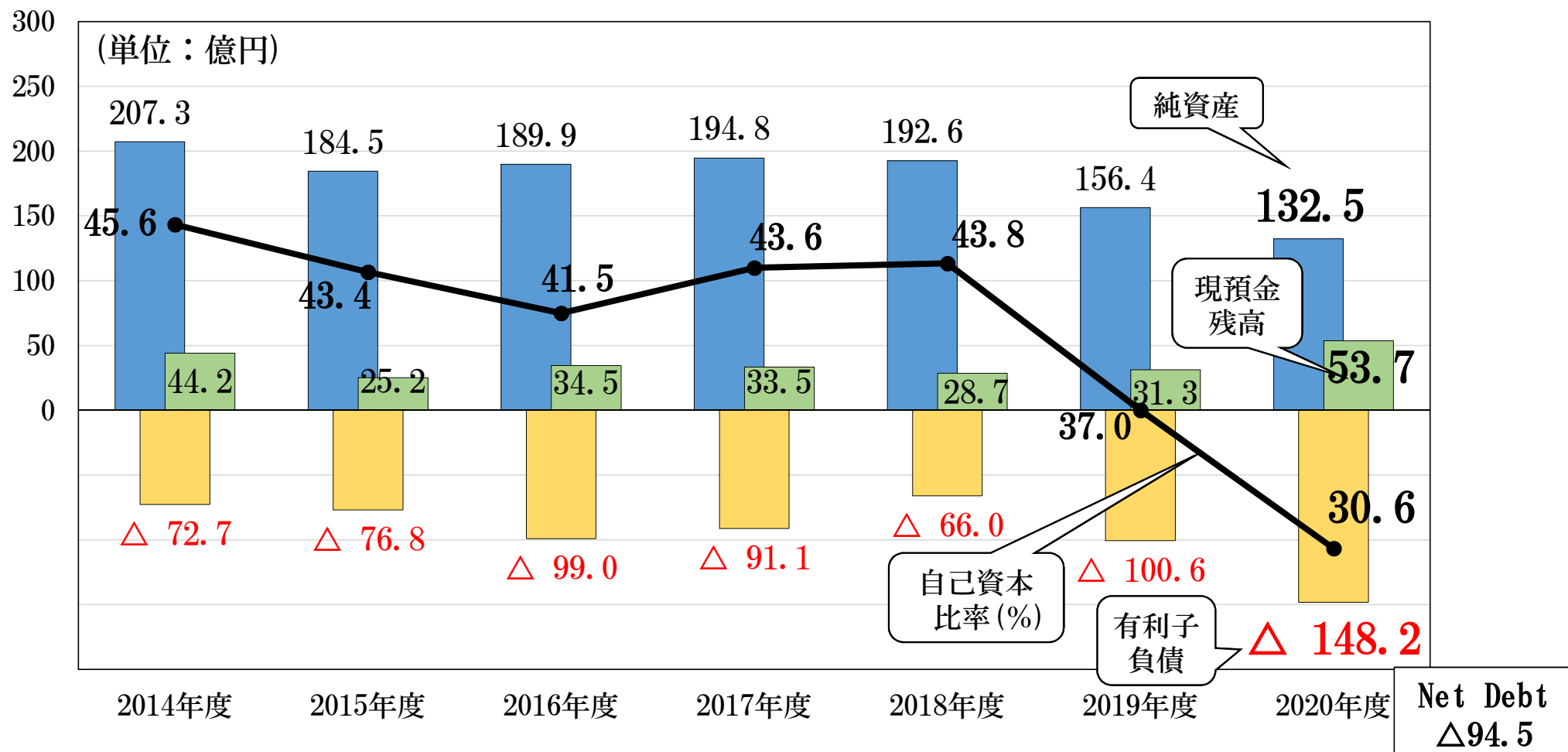
(単位:億円)

【主な投資内容】

- ・日本本社：△7.1億円
 - 新規・増産：△4.7億円
 - その他更新等：△2.4億円
- ・海外：△6.5億円
 - タイ新規：△2.5億円
 - インドネシア新規：△2.4億円
 - 更新等：△1.6億円
- ・設備未払い：△9.2億円



連結有利子負債・自己資本推移



2021年3月期 連結通期業績予想



単位:億円	2019年度	2020年度	前年度比較	
	2020年3月期 通期実績	2021年3月期 通期予想	増減額	増減率
売上高	562.9	424.0	△ 138.9	△24.7%
営業利益	△ 5.2	△ 19.0	△ 13.8	-
経常利益	△ 11.5	△ 18.0	△ 6.5	-
当期純利益	△ 35.6	△ 24.0	11.6	-
配当金				
第2四半期末	3円	-		
期末	-	2円		
為替レート通期平均				
円/米ドル	109.25	105.00	△4.25	
円/100ルピア	0.770	0.752	△0.018	
円/バーツ	3.51	3.47	△0.04	